

明治大学大学院経営学研究科（経営労務プログラム）募集のご案内

平成 20 年度より、明治大学大学院経営学研究科経営労務プログラムに社会保険労務士を毎年 20 名前後受け入れることとされており、平成 20、21、22 年度において、全国より計 46 名の社会保険労務士を推薦いたしましたところ です。

つきましては、平成 23 年度におきましても、昨年と同様に募集をすることとなり、下記のとおり、募集要項が定められましたので、ご案内いたします。

推薦をご希望の方は、下記の事項をご覧のうえ、ご応募いただきますようお願いいたします。

記

1. 明治大学大学院経営学研究科（博士前期課程）概要

（1）大学院所在地

東京都千代田区神田駿河台 1－1

- ・ J R 中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線／御茶ノ水駅 下車徒歩 3 分
- ・ 東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅 下車徒歩 5 分
- ・ 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線／神保町駅 下車徒歩 5 分

（2）授業時間帯

夜間（月曜日～金曜日）・土曜日（昼間も可）

（3）修了要件

- ① 原則として、2 年以上の在学、36 単位以上の履修・修得
- ② 修士論文（場合によっては課題研究レポート）の提出

（4）学費等（平成 22 年度実績、平成 23 年度は未定）

入 学 金	280,000 円（予定、初年度のみ）
授 業 料	480,000 円（予定、年額）
教育充実料	60,000 円（予定、年額）
<u>そ の 他</u>	<u>2,500 円（予定、年額）</u>
合 計	822,500 円（予定、1 年次の学費等）

（5）その他

- ① 明治大学大学院の募集要項代 600 円（予定）（別途送料 500 円が必要）
※明治大学大学院における募集要項の頒布は、12 月頃の見込みです。
- ② 受験手数料 35,000 円（予定）

2. 応募要件

以下の 4 つの要件、全てを満たす場合、応募することができます。

- （1）社会保険労務士として登録していること。
- （2）社会保険労務士試験に合格していること。

- (3) 3年以上の実務経験を有する者、または、それと同等以上の経験を有する者であること。

※1「実務経験」とは、次のいずれかをいうこと。

- ① 開業社会保険労務士事務所または社会保険労務士法人の顧問先事業所において、人事労務管理の実務を行っているか、または、行っていたことがあること。
- ② 開業社会保険労務士事務所または社会保険労務士法人の勤務社会保険労務士として、顧問先事業所において、人事労務管理の実務を担当しているか、または担当したことがあること、
- ③ 勤務社会保険労務士として、勤務先企業の人事労務管理の実務を担当しているか、または担当したことがあること、

※2「それと同等以上の経験」とは、所属の都道府県社会保険労務士会会長に自己の業務内容等を記載した職務経歴書を提出し、(※1)と同等以上と認められた場合をいうこと。

- (4) 明治大学大学院に入学する時点で、22歳以上であること。

3. 募集期間

平成22年9月21日(火)～平成22年10月29日(金)

4. 入試説明会及び公開講義

本年度より、新たに「入試説明会」および「公開講義」を開催いたします。詳細につきましては、別紙4をご参照ください。

5. 提出書類

(1) 職務経歴書

- ①所定の様式を使用してください。
- ②所定の様式は、連合会HP (<http://www.shakaihokenroumushi.jp/>) よりダウンロードできます。

(2) 課題レポート

- ①テーマ:「近年、ワーク・ライフ・バランス(WLB)の機運が高まっていますが、WLBの推進が、企業の労務管理に及ぼす影響について、社会保険労務士の視点で論じてください。」及び「従業員のモチベーションを向上するような労務管理について、社会保険労務士の視点で論じてください。」のいずれかから1つを選択すること。
- ②文字数:3,000字程度(2,700字～3,300字)
※句読点は字数にカウントしてください。
※参考文献を明記のうえ、参考文献の字数も字数にカウント

してください。

③提出形式：パソコンで作成する場合は、A4用紙に印字したうえで提出してください。

手書きの場合は、400字詰原稿用紙により提出してください。

④その他：レポートは、1行目に所属会及び氏名、2行目にタイトル、その後1行あけて、4行目から本文を書き始めてください。

6. 書類提出先

所属の都道府県社会保険労務士会

7. 提出方法

(1) 所属の都道府県社会保険労務士会への持参

・各都道府県社会保険労務士会の業務時間内に持参してください。

(2) 所属の都道府県社会保険労務士会に郵送

・特定記録郵便もしくは簡易書留扱いで郵送してください。

・平成22年10月29日（金）必着です

※提出書類に不備があった場合は受け付けられません。

8. 連合会における推薦者の決定

(1) 連合会に設置された推薦委員会において決定されます。

(2) 推薦に関する結果は、連合会から直接応募者に通知します。

(3) 推薦者の決定に関する照会には応じられませんので、あらかじめご了承ください。

9. 出願

(1) 連合会において推薦が決定した場合、別途、下記(2)の期間中に、明治大学大学院に出願していただくこととなります。

(2) 明治大学大学院の出願期間は、平成23年1月12日（水）～平成23年1月18日（火）となります。

10. 明治大学大学院における合格者の決定

(1) 出願者の書類選考・面接諮問が明治大学大学院において行われます。

(2) 面接諮問日は、平成23年2月19日（土）（予定）です。会場は、東京都が予定されております。

(3) 合格者の決定日は、平成23年2月22日（火）です。

(4) 合格に関する通知は、明治大学大学院から直接合格者に行われます。

入試説明会および公開講義

明治大学大学院経営学研究科経営労務プログラムは、下記の日程で入試説明会および公開講義を開催いたします。

入試説明会 9月28日(火)・10月4日(月)	
第1回	9月28日(火) 18時～19時30分 会場：明治大学リバティタワー 1094 教室 (JR「御茶ノ水駅」下車 徒歩3分)
第2回	10月4日(月) 18時～19時30分 会場：明治大学リバティタワー 1094 教室 (JR「御茶ノ水駅」下車 徒歩3分)

- 全国社会保険労務士会連合会より、経営労務プログラムに現役社会保険労務士を推薦する目的を説明いたします。
- 人事労務系の教員が大学院とはどういうところか、社会保険労務士に何を期待しているかを語ります。
- 教育補助講師が、社会保険労務士院生の学習、文献の検索、修士論文の作成等をサポートする体制を説明し、社会保険労務士院生の研究を指導した経験について語ります。
- 今年3月に修了した修了生が、研究指導を受けたときの思い出、修士論文を書いたときの感想等を語ります。
- 明治大学大学院事務室職員が、経営学研究科の入試制度、入試全体の事務手続き、入学後の経営労務プログラムの履修方法等を説明いたします。
- 入試説明会にご参加希望の方は、連合会ホームページより参加申込書をダウンロードいただき、FAXにてお申し込みください。(連合会ホームページ → 社会保険労務士の皆様へ → 明治大学大学院推薦制度)

公開講義 10月5日(火)～10月7日(木)				
日 程	科 目	担当者	時 間	教 室
10月5日(火)	人的資源開発論	平沼 高	18:00～19:30	119J
10月5日(火)	ナレッジマネジメント特論	中西 晶	19:40～21:10	120M
10月6日(水)	賃金管理研究特論	遠藤公嗣	18:00～19:30	120H
10月7日(木)	人的資源管理特論	黒田兼一	18:00～19:30	119F

- 公開講義は原則として、お申し込み可能な科目数を1回、1科目に限定いたします。
- 公開講義の科目は、入学後、社会保険労務士院生の指導に当たる教員の科目です。
- 公開講義を見学される方は、途中で退席することができません。
- 入試説明会にご参加の方は、入試説明会の会場で直接お申し込みください。
- 入試説明会に出席できない方で公開講義をご希望の方は、明治大学大学院事務室までメールでお申し込みください。メールアドレスは keieiken@kisc.meiji.ac.jp です。この場合、公開講義をご希望の方は必ず、氏名、現住所、年齢、連絡先電話番号(携帯電話番号可)、所属社会保険労務士会名(例：東京都社会保険労務士会)、見学を希望する科目名をご記入ください。
- 大学院の講義室と演習室は少人数クラスを前提に作られています。教室事情のためにご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。